



## 元 宝見保育園たこ揚げ大会 気に揚がった自分だけのたこ

大好きな動物やキャラクターなど思い思いの絵を描いたたこを揚げている、園児たちの歓声が聞こえてきます。1月18日、金田河川公園で宝見保育園たこ揚げ大会が催されました。いつもは園児がたこを引っぱって走り回っていますが、この日は風が強くて絶好のたこ揚げ日和。たこが元気いっぱい園児を引っぱっているみたいでした。



↑福智山に向かってバタバタと勢いよく揚がるたこに園児は大喜びでした。

↑大勢の観客を前に、会場中に響く力強い大きな声で発表する永富さん。



## 力 わたしの主張大会田川地区大会 強く堂々と発表

2月3日に川崎町勤労青少年ホールで「わたしの主張大会」が行われました。田川地区の小中学生9人が、社会への意見、日常生活の中で感じたことなどを発表しました。福智町からは赤池中2年永富公平さん（生力NT）が出席し、主に生活排水が原因の河川の環境問題について、「地球的視野で考え、自分の地域で活動すること」の大切さを訴えかけました。

↑普段はめったにお目にかかれない雪の中、思いっきりスキーを満喫しました。



## 雪 冬季少年のバス に触れ雪に学んだ3日間

福智町青少年育成町民会議主催の「冬季少年のバス」が、1月26日から28日まで3日間島根県の琴引スキー場で行われました。福智町内小学5年生から中学2年生までの31人が参加。集団生活をととお互いの交流を深めた参加者は、真っ白なゲレンデでのスキーで雪に親しみ、大自然の厳しさを学び、たくましくなって帰ってきました。

↑体育館にピンポン球の音が響く中、行き詰まるラリーの応酬が続く、団体戦の様子。



## ピ インドアスポーツ卓球大会 ピンポン球にみんな夢中

1月28日に赤池体育センターでインドアスポーツ卓球大会が行われました。初心者からベテランまで参加者約30人がラリーを通してお互いの親交を深めました。

【結果】団体の部 ①名嶋恵子・中西秋雄 ②浦田義邦・名嶋健 ③太田順之・日高景年、一般男子の部 ①日高景年 ②名嶋健、一般女子の部 ①名嶋恵子 ②安永佳織、初心者の部 ①浦田義邦 ②熊合僚二

## 町 「人権と福祉のまちづくり総合計画」中間報告 の将来についてみんなで考えました

福智町では、町民公募による策定委員などによる「人権と福祉のまちづくり総合計画」を本年度中に策定する予定です。1月28日に、その中間報告が地域交流センターで行われました。福岡県立大学の豊田謙二教授が計画の内容とアンケート結果を説明。その後の分散討論会では、約130人の参加者が互いの意見を交換し、町の将来あるべき姿を考えました。



↑8つの分野に分かれた分散討論会では、活発な意見の交換が行われました。

## 自 立支援フォーラム 立のために必要な地域の支え

1月27日に自立支援フォーラムが地域交流センターで行われ、約120人が参加。九州リハビリテーション大学橋元隆教授による地域支援事業についての講演と、医療・福祉の専門家4人による地域連携の課題についてのシンポジウムが行われました。「高齢者や障害者が自立した生活を送るためには何が必要か」をテーマに、活発な意見の交換が行われました。



↑シンポジウムでは、現場で働く専門家が実例を挙げながら介護の現状を発表。

↑さくら組になって2回目のお茶会。前回よりも決まり事を守れるようになった。



## 初 金田保育園さくら組お茶会 釜で学んだ“小学生の心得”

1月16日、金田保育園のさくら組が敷地内にある浄円寺でお茶会を行いました。ずっと背筋を伸ばして、先生がたてたお茶をすすめる様子はさすが年長組。「茶道をとおして、どうやったら相手も自分もやりやすいか、相手のことを考えられる人になって欲しい」という先生のお話を静かに聞いた園児たちは、きっと立派な小学生になれるでしょうね。